

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	日々の介護、生活支援の中で、利用者一人ひとりの人格や尊厳を大切にしているが、職員間で共通理解できていない部分もあり、課題である。	・利用者の権利や人権、プライバシーの尊重について、職員間での共通理解を深める。	・内部、外部を通じた研修を通して、日々の介護、生活支援について必要な部分は見直しを図る。	12ヶ月
2	43	排泄の面など利用者毎に自立支援に基づいたその人に必要な介助内容の整理に課題があり、職員間で共通理解が図れていない。	・今より具体的で個別的な介護計画の作成。 ・介護計画に沿ったケース記録の実施。	・日々、本人、家族、介護職、ケアマネがコミュニケーションを図り、現状により即した介護計画の作成とケース記録の実施に努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。